



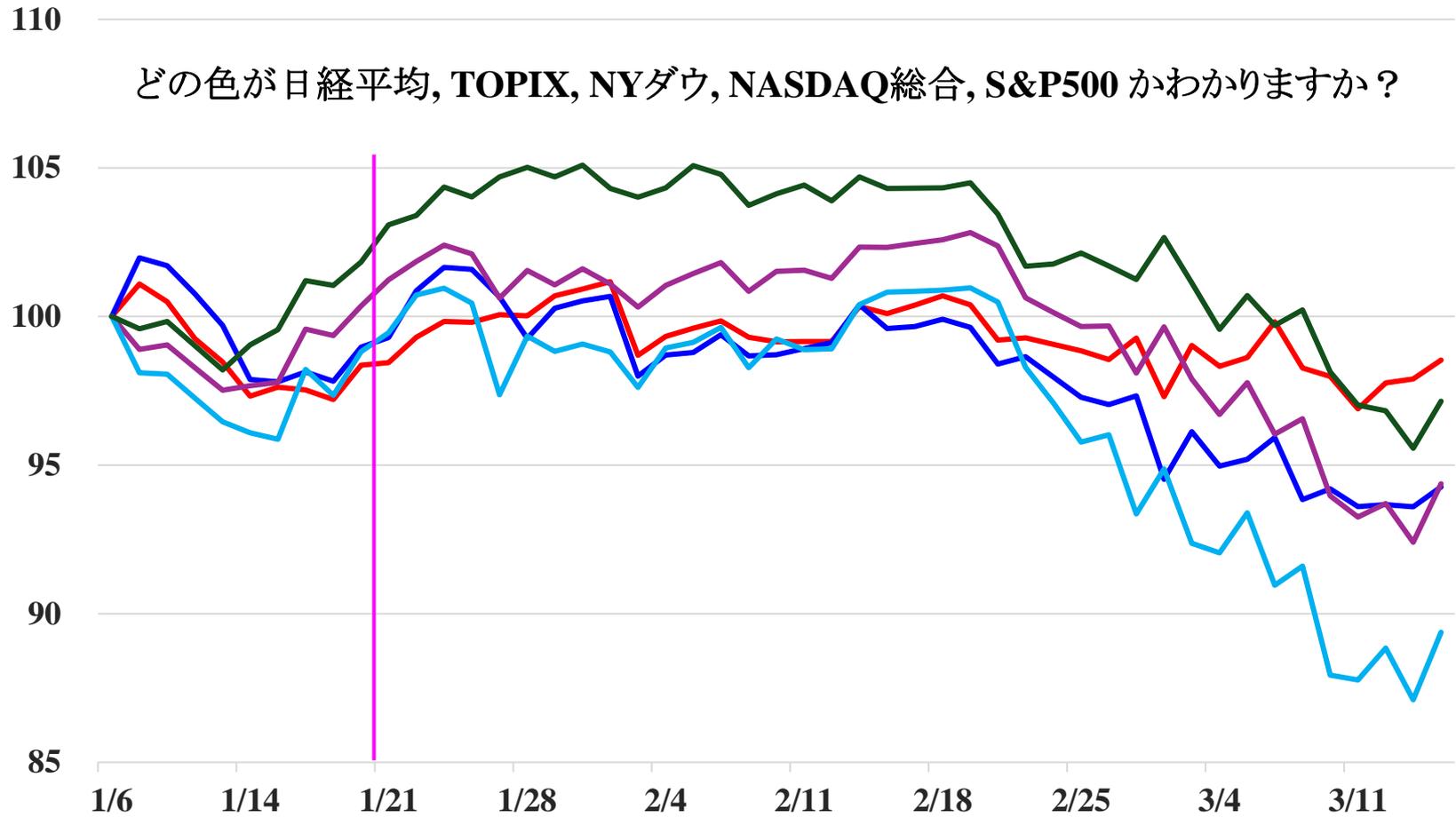
Simplex Institute

# ミニオプションの 商品説明と基本戦略

2025年 3月

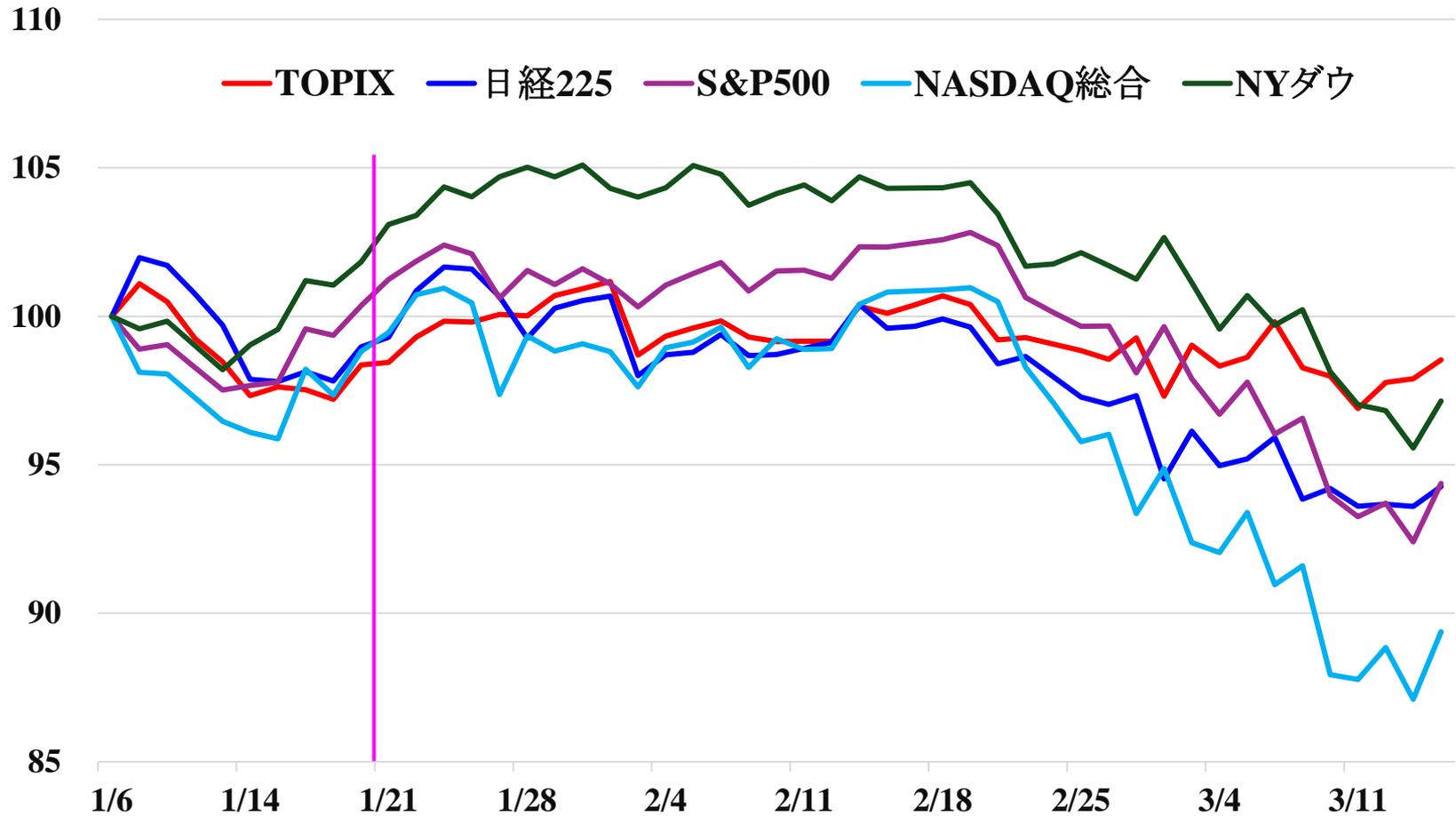
# 直近の株式市場

2025年1月6日～3月14日株式市場推移(1月6日終値 = 100)



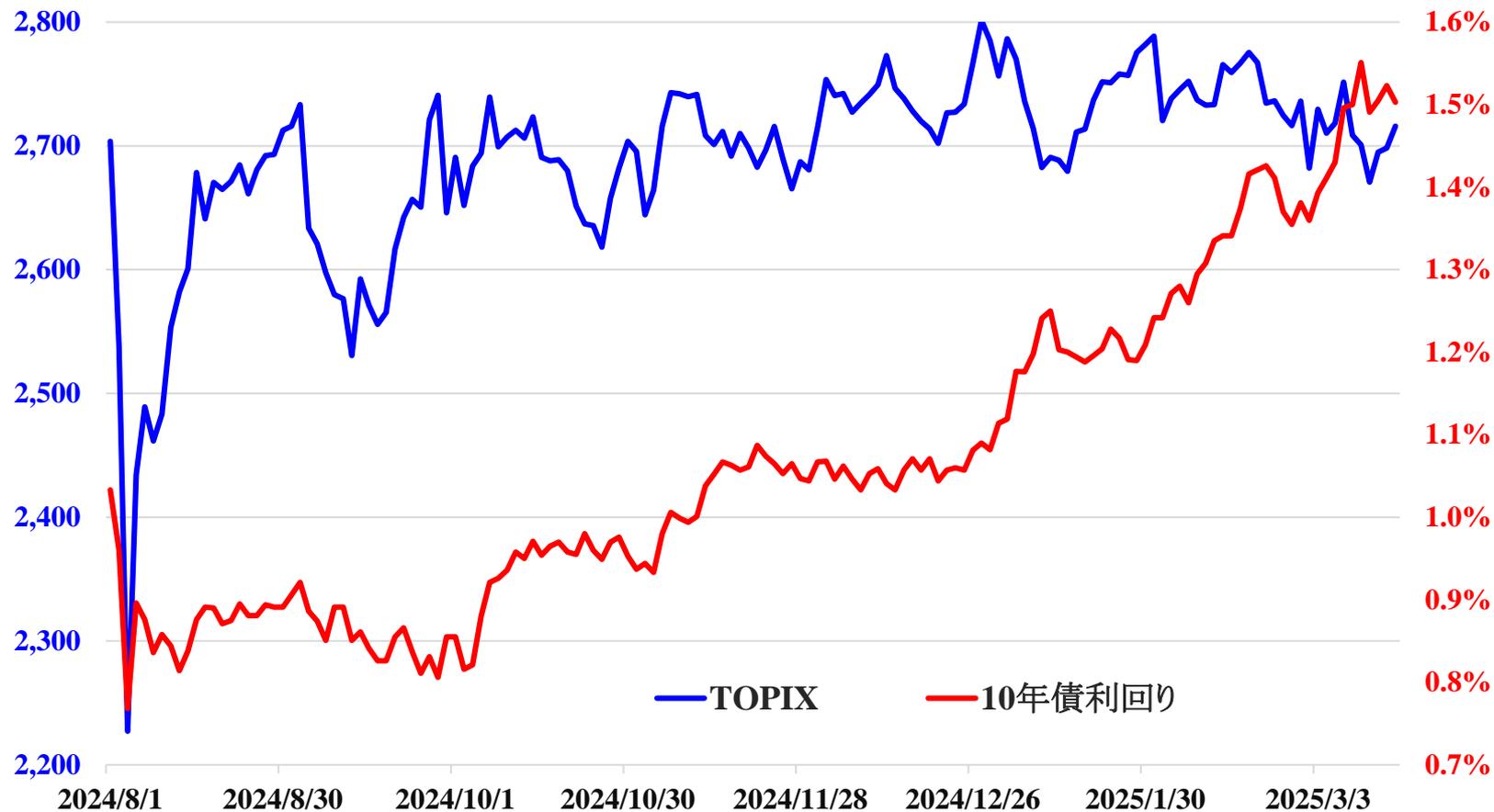
# 直近の株式市場

2025年1月6日～3月14日株式市場推移(1月6日終値 = 100)



# 金利と株式

10年国債利回りとTOPIX(24年8月1日～25年3月14日)



# 日経225オプションとは

日経225オプションを決めるもの

- (1) 「コール」と「プット」の別
- (2) 限月 (ミニオプションは「X月第Y週限月」)
- (3) 権利行使価格 (単に「行使価格」)

オプションは株式などと全く同様に「売買」できる  
すなわち

$$\text{損益} = (\text{売った価格} - \text{買った価格}) \times \text{数量}$$

ただ、先物と同様に「満期日 (SQの日)」があって、その日の最終決済価格の  
決め方がやや特殊なだけ (次ページ以降で説明)

# 満期日でのプットの価格

満期日でのプットの決済価格は

- (1) SQ値が行使価格より小さいなら, 行使価格 - SQ値 : 権利行使
- (2) SQ値が行使価格以上なら, 0 (ゼロ) : 権利放棄

例 : 満期日前に行使価格38,000円のプットを価格 180円で買う(売る)  
満期日において

- (1) SQ値 = 37,500円の場合, プットの価格 =  $38,000 - 37,500 = 500$ 円
  - プット買いの損益 =  $500 - 180 = +320$ 円
  - プット売りの損益 =  $180 - 500 = -320$ 円
- (2) SQ値 = 38,200円の場合, プットの決済価格 = 0円
  - プット買いの損益 =  $0 - 180 = -180$ 円
  - プット売りの損益 =  $180 - 0 = +180$ 円

# 満期日でのコールの価格

満期日でのコールの決済価格は

- (1) SQ値が行使価格より大きいなら,  $\text{SQ値} - \text{行使価格}$  : 権利行使
- (2) SQ値が行使価格以下なら, 0 (ゼロ) : 権利放棄

例 : 満期日前に行使価格38,000円のコールを価格 210円で買う(売る)  
満期日において

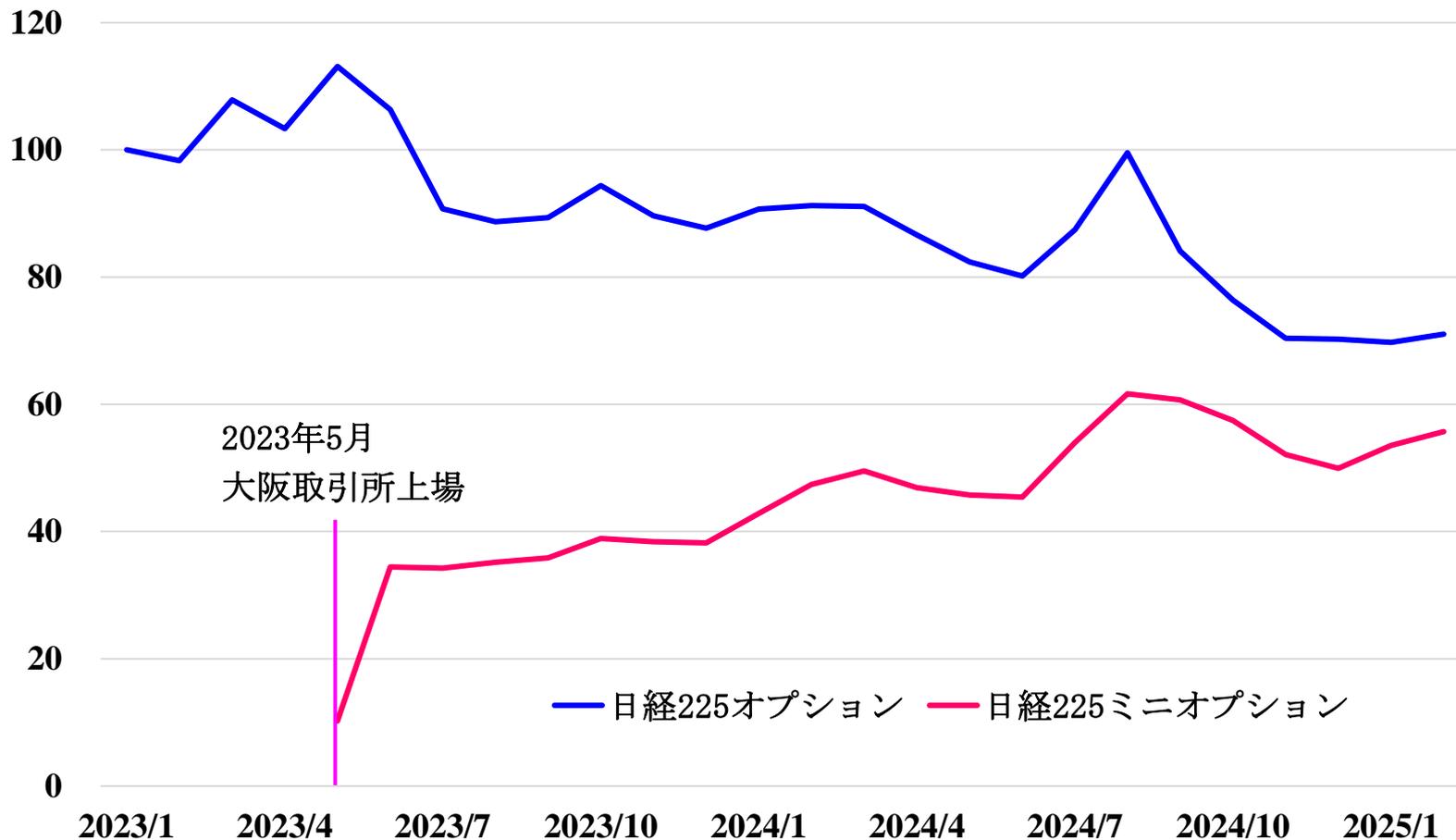
- (1) SQ値 = 39,000円の場合, コールの価格 =  $39,000 - 38,500 = 500$ 円
  - コール買いの損益 =  $500 - 210 = +290$ 円
  - コール売りの損益 =  $210 - 500 = -290$ 円
- (2) SQ値 = 38,000円の場合, コールの価格 = 0円
  - コール買いの損益 =  $0 - 210 = -210$ 円
  - コール売りの損益 =  $210 - 0 = +210$ 円

# 日経225(ミニ)オプション取引制度

- (1) 満期日：各月の第2金曜日(毎週金曜日)
- (2) 権利行使価格：250円もしくは125円刻み
- (3) 呼値：100円以下は1円, 100円超は5円
- (4) 取引単位：オプション価格の1,000倍(100倍)
- (5) 取引最終日：満期日前営業日
- (6) 証拠金：「売建て」には必要, 「買建て」は不要で買付代金のみ必要
- (7) 値洗い：毎日評価損益の授受  
評価損益は日をまたがない
- (8) 決済：転売または買戻し, SQ決済(権利行使・権利放棄)

# 日経225(ミニ)オプション取引口座

2023年1月～2025年2月 SBI証券の取引口座推移  
(2023年1月 日経225オプション取引口座数=100)



# OTM, ATM, ITM

オプションの権利行使価格と原証券との位置関係を示す言葉

日経225オプションでは

(1) コールであれば, 行使価格を今の日経平均と比べて

行使価格  $>$  日経平均 のとき **OTM**(アウト・オブ・ザ・マネー)

行使価格  $\doteq$  日経平均 のとき **ATM**(アット・ザ・マネー)

行使価格  $<$  日経平均 のとき **ITM**(イン・ザ・マネー)

(2) プットであれば, 行使価格を今の日経平均と比べて

行使価格  $<$  日経平均 のとき **OTM**(アウト・オブ・ザ・マネー)

行使価格  $\doteq$  日経平均 のとき **ATM**(アット・ザ・マネー)

行使価格  $>$  日経平均 のとき **ITM**(イン・ザ・マネー)

# 満期日以外でのオプション価格

難解な勉強をすればオプションの「理論価格」を計算できるが.....

- (1) 理論価格を計算するには、満期日までの日経平均の予想ボラティリティを決める必要がある(そんなのわかるはずはない!!)
- (2) しかも市場では、(苦勞して求めた)理論価格で売買されていない!!

というわけで、「市場価格」を基準とするしかない

しかし、「市場価格がいつも正しいわけでもないだろうから信頼できない」と考える人もいるはず

ならば、「先物価格やトヨタ自動車株の市場価格なら信頼できるのか?」とあらためて考えてみると、全く同じ問題であることに気がつくはず

→ やはり「市場価格」を基準とするしかない

# オプション取引の必要性・優位性

- オプション取引はメニューが豊富  
先物取引は「日経平均の騰落」からしか利益を追求できない  
オプション取引は「日経平均の騰落」だけではなく、「時間変化」や「ボラティリティ変化」などからも利益を狙うことが可能  
→ さまざまな「相場観」に応じたポジションで相場と戦える
- ライフスタイルや性格に合わせて取引可能  
「仕事の都合で市場を見ることが難しい」  
「市場を見ているとついつい手を出していらぬ損失を出してしまう」  
というような方でも、自分に合った戦略を見つけることが可能  
→ 極端な場合、「一日1回しか市場を見ない」ような状況でも可能な戦略はある

# 「宝くじオプション」の例

2025年 3月13日(木) :

日経平均は過去3日間安く推移し、一時は36,000円を割り込む状況だった。今日は久しぶりに上昇し、日経平均は37,200~37,300円あたりをウロウロしている。基調は強くないと読んでいるので、「日経ミニでも売ろう」と思ったが最近の先物は500円くらいあっという間に上下するので2~3万円の損失を覚悟する必要がある。それなら、翌日満期を迎える行使価格37000円のミニ・プットが1万円で買えるので、それを購入して翌日のSQを待った。

2025年 3月14日(金) :

NY市場が大幅安し、SQ値は36,483.79円となった。行使価格37000円のミニ・プットの決済価格は

$$37,000 - 36,483.79 = 516.21 \text{円 (売買代金は51,621円)}$$

となり、購入代金10,000円について利益は41,621円であるから1日の稼ぎとしては悪くない。

# シミュレーターでオプション売買を学ぶ

目的: 日経ミニオプションを売買することで, 以下の仕組みを学ぶ

- 「証拠金」や「値洗い」
- 「差金決済」
- **SQ**での「最終決済」
- 限月

# さらなる勉強のために

大阪取引所から公開されているサイト

『OSE先物・オプション シミュレーター』

( <https://www.fopstudy.com/> )

- (1) 無料で先物・オプション取引を体験
- (2) ゲーム感覚で楽しく学習
- (3) 本格的な取引画面
- (4) 解説動画付きで分かりやすい

# 講師プロフィール

## 伊藤祐輔（いとうゆうすけ）

株式会社シンプレクス・インスティテュート 代表取締役

1976年早稲田大学理工学部数学科卒業，1983年同大学大学院理工学研究科後期課程修了。偏微分方程式論の研究活動のかたわら数学教育を続け，1989年ソロモン・ブラザーズ・アジア証券(現シティグループ証券)に入社。株式部長，株式デリバティブトレーダーとして10年間マーケットにかかわる。1999年インドスエズ・ダブリュ・アイ・カー証券(現カリヨン証券)に移りトレーディングデスクの再構築を行い2000年(株)シンプレクス・インスティテュート代表取締役就任。

---

### 免責事項

当資料の内容は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断と責任においてなさるようお願い致します。株式会社シンプレクス・インスティテュートでは、当該情報に基づいて被ったいかなる損害についても、一切の責任を負うものではありません。

## 無断転載を禁ず

当資料の全部、または一部を無断で複写・複製・転載、および磁気・高記録媒体に入力することなどは、著作権法上の例外を除き禁じられています。

株式会社シンプレクス・インスティテュート

〒105-6223 東京都港区愛宕2-5-1

愛宕グリーンヒルズMORIタワー23階

URL：<http://www.simplexinst.com>

E-mail：[info@simplexinst.com](mailto:info@simplexinst.com)

## ご注意事項

- 本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客さまが損害を被ったとしても当社、および情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製、または販売等を行うことは固く禁じます。
- 必要証拠金額は当社証拠金(発注済の注文等を加味した証拠金×100%)－ネット・オプション価値(Net Option Value)の総額となります。
- 当社証拠金、およびネット・オプション価値(Net Option Value)の総額は発注・約定ごとに再計算されます。
- 証拠金に対する掛け目は、指数・有価証券価格の変動状況などを考慮のうえ、与信管理の観点から、当社の独自の判断により一律、またはお客さまごとに変更することがあります。
- 「HYPER先物コース」選択時の取引における建玉保有期限は原則新規建てしたセッションに限定されます。なお、各種設定においてセッション跨ぎ設定を「あり」とした場合には、プレクロージング開始時点の証拠金維持率(お客さま毎の証拠金掛目およびロスカット率設定に関わらず必要証拠金額は証拠金×100%で計算)が100%を上回っていれば、翌セッションに建玉を持ち越せます。「HYPER先物コース」選択時は必要証拠金額は証拠金×50%～90%の範囲で任意に設定が可能であり、また、自動的に決済を行う「ロスカット」機能が働く取引となります。
- 先物・オプションの証拠金については日本証券クリアリング機構のWEBサイトをご覧ください。
- 指数先物の価格は、対象とする指数の変動等により上下しますので、これにより損失を被ることがあります。市場価格が予想とは反対の方向に変化したときには、比較的短期間のうちに証拠金の大部分、またはそのすべてを失うこともあります。その損失は証拠金の額だけに限定されません。また、指数先物取引は、少額の証拠金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失を被る危険性を有しています。
- 日経平均VI先物取引は、一般的な先物取引のリスクに加え、以下のような日経平均VIの変動の特性上、日経平均VI先物取引の売方には特有のリスクが存在し、その損失は株価指数先物取引と比較して非常に大きくなる可能性があります。資産・経験が十分でないお客さまが日経平均VI先物取引を行う際には、売建てを避けてください。

## ご注意事項

- 日経平均VIは、相場の下落時に急上昇するという特徴があります。
- 日経平均VIは、急上昇した後に数値が一定のレンジ(20~30程度)に回帰するという特徴を持っています。  
日経平均VIは、短期間で急激に数値が変動するため、リアルタイムで価格情報を入手できない環境での取引は推奨されません。
- 指数オプションの価格は、対象とする指数の変動等により上下しますので、これにより損失を被ることがあります。なお、オプションを行使できる期間には制限がありますので留意が必要です。買方が期日までに権利行使又は転売を行わない場合には、権利は消滅します。この場合、買方は投資資金の全額を失うこととなります。売方は、市場価格が予想とは反対の方向に変化したときの損失が限定されていません。また、指数オプション取引は、市場価格が現実の指数に応じて変動しますので、その変動率は現実の指数に比べて大きくなる傾向があり、場合によっては大きな損失を被る危険性を有しています。
- 未成年口座のお客さまは先物・オプション取引口座の開設は受付いたしておりません。
- 「J-NETクロス取引」で取引所立会市場の最良気配と同値でマッチングする場合、本サービスをご利用いただくお客さまには金銭的利益は生じないものの、SBI証券は委託手数料を機関投資家から受け取ります。
- J-NETクロス取引の詳細は適宜修正される可能性がありますのでご注意ください。

## 金融商品取引法等に係る表示

本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。これらの商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。商品毎に手数料等及びリスクは異なりますので、詳細につきましては、**SBI証券WEB**サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

### 金融商品取引法等に係る表示

[https://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040\\_torihikihou.html](https://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop6040_torihikihou.html)

商号等:株式会社**SBI証券** (金融商品取引業者、商品先物取引業者)

登録番号:関東財務局長(金商)第**44**号

加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 日本**STO**協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会